

事務事業評価＆総合計画実施計画調査シート

	コード	名 称	区分	コード	名 称
事業名	152	行政バス運行経費	会計	01	一般会計
基 本 策	51	市内交通機関の利便性を高める	款	02	総務費
施 策	1	バスの利便性向上	項	01	総務管理費
			目	06	企画費
			細目	105	バス等対策事業経費
			細々目	01	行政バス運行経費
基本計画該当頁		181	行革大綱の重点事項番号		
担当部課	コード	650100	評価者	橋本 忠大	
	名称	阿山支所 総務振興課	氏 名		
			連絡先	43	- 1543
				(内線)	104

事業の計画・内容

	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
事業目的	公共交通機関の空白地域における市民 (※対象件数)	公共交通機関の空白地域における生活交通手段の確保と高齢者等の交通弱者移動手段を確保する。
事業内容	直営で10人乗りバス2台と15人乗りバス1台で6路線を運行している。	平成20年1月から利用料金を100円から200円に改定した。平成21年度に1台更新する。今後、伊賀市全体を委託運行する予定で調整中。
		状況変化等
根拠法令・要綱等		
開始年度	平成 6 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	

整備内容

1 建設用地	
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	☐ 直営 ☐ 指定管理 ☐ 民間委託等
委託先	
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	補助	事業類型	I	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	---	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H19	H20	H21	H22
運行便数	便	目標 27 実績 25	目標 27 実績 25	25	25
路線数	路線	目標 6 実績 6	目標 6 実績 6	6	6
		目標 実績	目標 実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H19	H20	H21	H22
年間利用者数	三重交通バス(便数)の影響を受けるが、利用者数により成果が計れる。	人	目標 8,000 実績 8,131	目標 8,200 実績 6,868	7,000	7,000
収支率	事業が効率的に行われているかが計れる。	%	目標 11 実績 10	目標 11 実績 12.7	13	13

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	阿山支所管内は大部分の地域が公共交通機関空白地域である。そのため行政バスは、高齢者等交通弱者の通院・買い物等にはなくてはならない生活交通手段となっている。また、通学等での利用希望者も多くいるため、より利便性を考慮したものにしなければならない。
有効性	3	公共交通機関の空白地域における生活交通手段として、又、高齢者等の交通弱者移動手段として無くてはならないものとなっている状況から、利用者には十分とは言えないが満足していただいている。
達成度	3	三重交通バスとの乗り継ぎがスムーズに出来るよう、時間の調整を行った。
効率性	2	料金の値上げによって利用客が減ったが、収支率は向上している。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
B	現状維持	現在は、現状維持の運行しか出来ないが、伊賀市全体として一律のサービスを提供するため、市が総合的な考えで委託運行を図る。

	年度							平成19年度 決算内容				平成20年度 決算内容				平成21年度 計画内容				平成22年度 計画内容				平成23年度 計画内容				平成24年度 計画内容																																					
								事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額																																		
進捗状況	委託	⇔						事業内容	報酬	2	人	(千円) 3,676	報酬	2	人	(千円) 3,622	報酬	2	人	(千円) 3,718	報酬	2	人	(千円) 3,718	報酬	2	人	(千円) 3,718																																					
									共済費	2	人	442	共済費	2	人	440	共済費	2	人	479	共済費	2	人	479	共済費	2	人	479																																					
	工事	⇔					賃金		1	人	2,079	賃金	1	人	2,213	賃金	1	人	2,179	賃金	1	人	2,179	賃金	1	人	2,179																																						
							需用費		1	式	1,833	旅費	1	式	1	旅費	1	式	10	需用費	1	式	2,428	旅費	1	式	10	需用費	1	式	2,428																																		
							役務費		1	式	13	需用費	1	式	1,985	需用費	1	式	1,622	需用費	1	式	1,622	役務費	1	式	38	バス購入費用	1	式	3,828																																		
							負担金補助及び交付金		3	人	36	負担金補助及び交付金	1	人	12	役務費	1	式	38	バス購入費用	1	式	3,458	負担金補助及び交付金	1	式	60	公課費	1	式	26																																		
進捗率(%)																																																																	
事業費計(A)									Σ	8,079	事業費計(A)									Σ	8,273	事業費計(A)									Σ	11,590	事業費計(A)									Σ	8,804	事業費計(A)									Σ	11,960	事業費計(A)									Σ	8,804
事業投入人員								人件費(B)								1.8	人	12,960	人件費(B)								1.8	人	12,960	人件費(B)								1.8	人	12,960	人件費(B)								1.8	人	12,960	人件費(B)								1.8	人	12,960			
フルコスト (A)+(B)								21,039								21,233								24,550								21,764								24,920								21,764																	

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	8,079	8,273	11,590	8,804	11,960	8,804
Aの財源内訳	国庫支出金			1,902		2,105	
	県支出金	948	941				
	地方債			1,400		1,600	
	受益者負担	962	1,262	1,200	1,200		1,200
	その他						
一般財源	一般財源	6,169	6,070	7,088	7,604	7,055	7,604
	計	8,079	8,273	11,590	8,804	11,960	8,804
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等	20年1月から運賃200円 市町村自主運行バス等維持費補助金(運行補助金)補助率 県2／5	市町村自主運行バス等維持費補助金(運行費補助金) 補助率 県7／20	地域活力基盤創造交付金(車両購入費補助金) 補助率 国55%(運行費補助金) 補助率 県6／20が交付されるかどうかは不確定の為、現在予算計上していません。	市町村自主運行バス等維持費補助金(運行費補助金) 補助率 県5／20が交付されるかどうかは不確定である。計上せず。	市町村自主運行バス等維持費補助金(車両購入費補助金) 補助率 国55%(運行費補助金) 補助率 県5／20が交付されるかどうかは不確定である。計上せず。	市町村自主運行バス等維持費補助金(運行費補助金) 補助率 県1／4が交付されるかどうかは不確定である。計上せず。